

第3章

戦略構想

1 戦略目標

「第3期洲本市総合戦略」の戦略目標は、「洲本市人口ビジョン」に掲げた長期的な「戦略人口」を踏まえ、令和42（2060）年において人口27,000人規模を維持・確保することです。

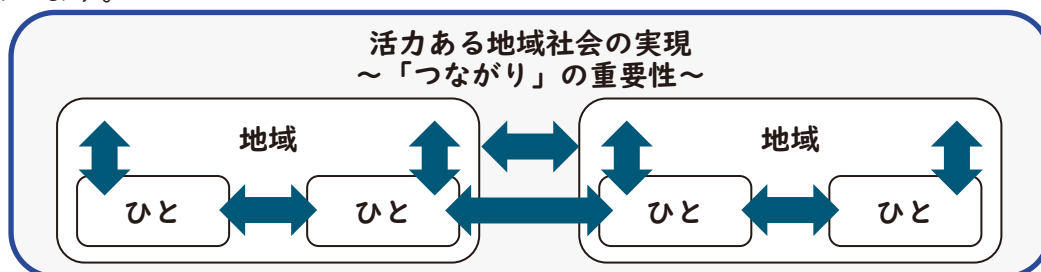
洲本市のめざす将来人口（戦略人口） 令和42（2060）年：27,000人

こうした長期的な戦略人口の実現とそれに向けたさまざまな取組を通じて、本市の将来都市像の実現を図ります。

2 戦略の基本理念

本市では、これまでも「つながり」を重視したまちづくりとして、魅力的で輝くひとづくりや元気で活力ある地域づくりを進めてきました。

特に今日においては、「つながり」は「ひと」と「ひと」のつながりや「地域」と「地域」のほか、「ひと」と「地域」のつながりなど、人が社会において、人らしく暮らし、充実した生活環境の中で自己実現を図っていくためにはなくてはならないものとして、その重要性が再認識されています。

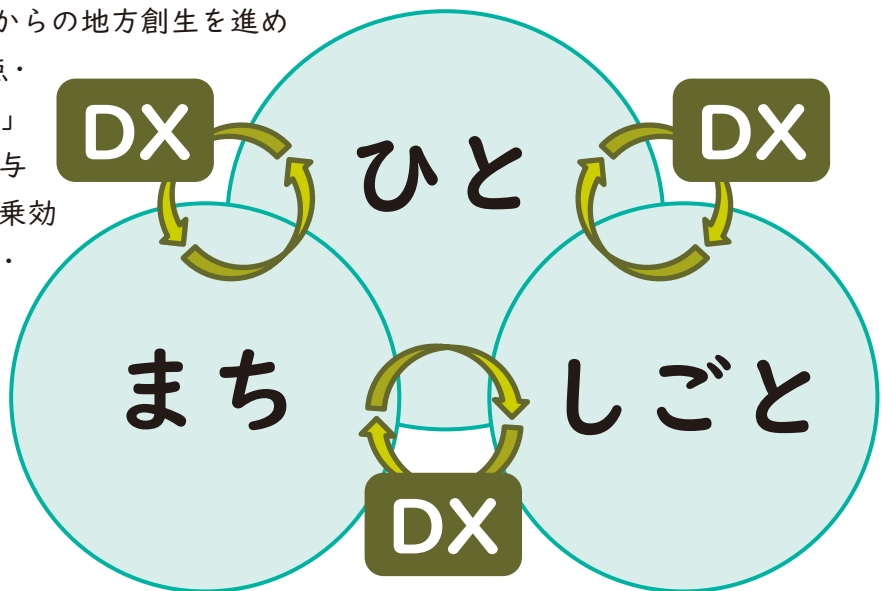


将来にわたって「活力ある地域社会」を実現していくためには、その基礎としてしっかりとした「ひと」の土台なしには実現できません。本市の未来を担う若者「すもとっ子」や元気な高齢者のほか、地域に根差して地元経済を牽引し頑張る企業、また、本市の「ひと」やまちに魅かれて移住される人、そして、本市の魅力にひかれて応援して下さるファンの人など、本市は豊かな「ひと」の財産に恵まれたまちです。

この「ひと」のつながりによる強みこそが、本市の地方創生を進めるための大きな原動力となります。この「ひと」のつながりを活かしながら、ひとつのチーム「チーム洲本」として、人口減少と地域経済の回復、そして地域コミュニティの維持という大きな壁を克服していかなければなりません。

こうした課題の克服にあたっては、ITの活用を含めたDXの視点からの工夫・改善等を通じて、さまざまな取組の強化・加速化を図っていくことが可能であるとともに、とても重要になってきます。

そこで、本市ではこれからの地方創生を進めるにあたり、「ひと」を起点・中心に、「ひと」が「まち」や「しごと」へ良い刺激を与え、地域で化学反応（相乗効果）を起こしながら「まち」「ひと」「しごと」を連動させるとともに、こうした連動・好循環をDXにより加速化させるまちづくりの確立をめざします。



3 基本戦略と戦略体系

(1) 基本戦略

「第3期洲本市総合戦略」では、「新洲本市総合戦略」における3つの基本戦略を一部見直し、新たに“まち”“ひと”“しごと”という従来からの3つのキーワードに基づく3つの基本戦略に、新たに“DX”というキーワードに基づく基本戦略を加えた4つの基本戦略を取組の柱とします。



ITの進化や働き方改革、新型コロナウイルス感染症等を背景に、テレワークや地方移住への関心が高まるなど、社会情勢が大きく変化している中、デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化させていくことが求められています。

そのため、本戦略では、DXを進めていくための基礎条件としてのデジタル実装に向け、まずは窓口サービス等を含めた庁内におけるデジタル環境の整備に取り組みます。

本戦略の推進を通じて、他の3つの基本戦略の強化・深化、さらには「総合戦略」により創出される好循環の加速化を図るものです。



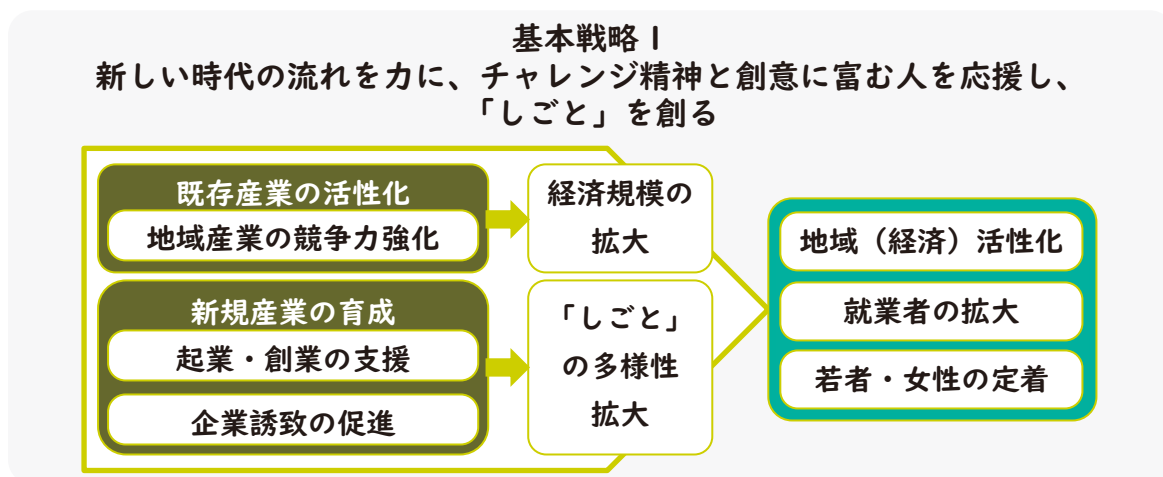
基本戦略
1

新しい時代の流れを力に、チャレンジ精神と創意に富む人を応援し、「しごと」を創る

人口減少を背景に、労働人口が減少し、担い手不足が深刻化するとともに、市場規模の縮小に伴う地域経済の停滞・縮小が危惧される中、地域産業の競争力を強化し、地域を支える産業の振興や起業を促進していくことが不可欠です。

産業振興や起業支援を進めるにあたっては、若者や女性にとって魅力のある“しごと”を創出していく視点が重要であり、こうした取組を通じて、若者等の転出抑制やUターン促進につなげていきます。

また、多様な地域資源を活用しつつ、地域としての競争力、個々の事業者の競争力を強化していくため、デジタルを活用するための実装整備等への支援、チャレンジ精神や創意をもった人材の発掘・育成、さらにはこうした地域資源・事業者・人材とをつなぐ連携への取組を進め、新たな“しごと”づくりを応援します。

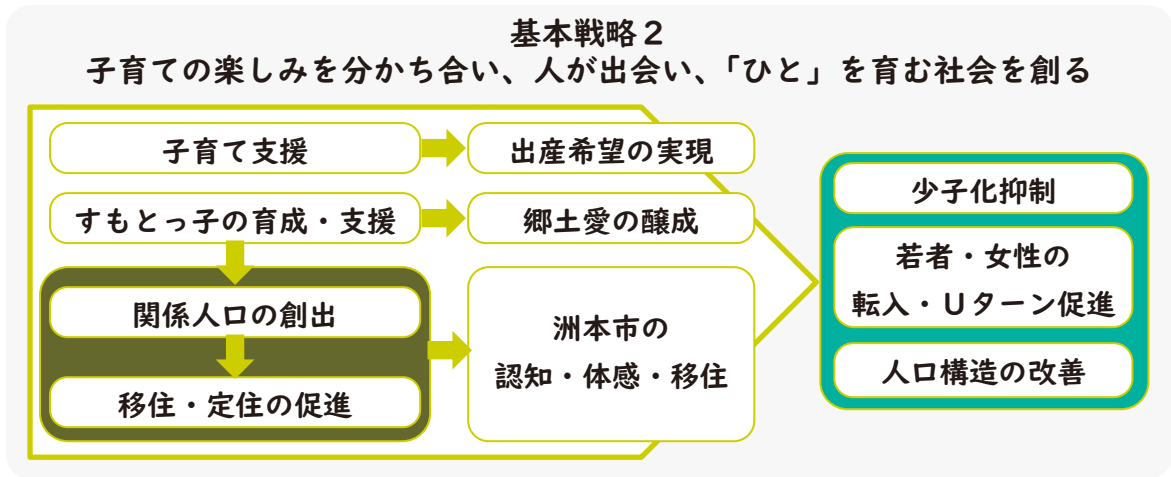
基本戦略
2

子育ての楽しみを分かち合い、人が出会い、「ひと」を育む社会を創る

少子・高齢化を伴う人口減少は、都市の活力や持続可能性に大きな影響を及ぼすため、人口減少を抑制する取組として少子化対策が極めて重要になります。

少子化には、未婚化・晩婚化、有配偶出生率の低下など、さまざまな要因がありますが、中でも出生が期待される若い女性人口の減少の影響が大きいことから、子育て環境の整備だけでなく、若い女性の定住志向を高めるとともに、新たな転入・移住につながるような関係人口の創出・深化に取り組んでいきます。

また、洲本市に生まれ育った“すもっ子”の郷土愛の醸成につながるような学びと育ちの支援を通じて、長期的視点から“すもっ子”の定住志向につなげていきます。

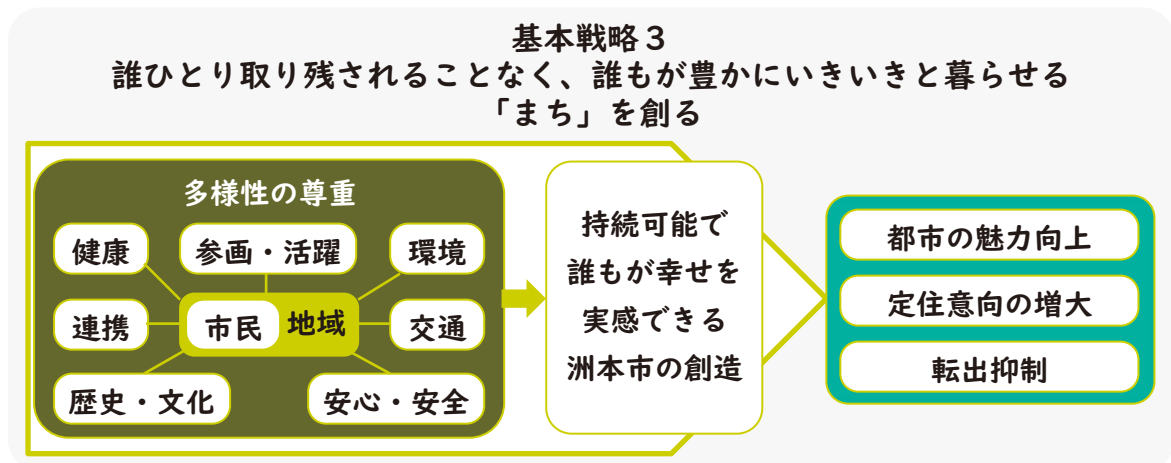


基本戦略3 誰ひとり取り残されることなく、誰もが豊かにいきいきと暮らせる「まち」を創る

今後予測される人口減少を抑制させていく一方で、全国的な人口減少の中で、本市の将来人口も現状よりも減少することを踏まえた備えと適応の発想もまた重要です。

都市の大きさやモノの豊富さのみに価値観を見出すのではなく、洲本市に暮らす一人ひとりの視点を大切にしながら、誰もが互いの尊厳を尊重し合うことのできる多様性に基づくまちづくりを進めていきます。

こうした多様性を踏まえたまちづくりを通じて、市民誰もがその人らしい価値観に基づく幸せを実感できるまちづくりや市民誰もがいつまでも安心して暮らせる持続可能なまちづくりにつなげていきます。



(2) 戦略体系

基本戦略を柱とする戦略体系は次のとおりです。

DX 戦略 多様なデジタル実装に向け、基礎となる環境を創る		
デジタル実装を加速化できる環境へ	基幹系システム標準化・共通化 “デジタルワンストップ” 窓口	
基本戦略1 新しい時代の流れを力に、チャレンジ精神と創意に富む人を応援し、「しごと」を創る		
競争力のある農林水産業へ	多様な農業担い手の確保・育成	
	畜産業の振興	
	農業基盤整備	
	水産業の振興	
	漁港施設の長寿命化	
未来につながる起業・創業へ	起業支援 域学連携発ローカルイノベーション	
地域の活力となる企業誘致へ	企業立地の促進 サテライトオフィス等誘致	
基本戦略2 子育ての楽しみを分かち合い、人が出会い、「ひと」を育む社会を創る		
子育ての喜びを実感できる人へ	地域子育て支援拠点（にこにこひろば） 待機児童対策の推進 「なのは」の活用 質の高い教育・保育環境の充実	
	すもとっ子∞塾	
	すもとっ子MANABIプロジェクト 科学のふしぎ三島教室 アスリートネットワークプロジェクト	
洲本を知り、体感したい人へ	瀬戸内海国立公園利用拠点整備改善 観光対策 高田屋嘉兵衛公園を通した地域活性化 WMG2027 関西「あわじ島ウォーク」 あわじ島スポーツフェスティバル 域学連携 はじまりの場づくり	
	洲本で暮らしたい人へ	
	移住・定住促進 洲本市地域おこし協力隊 SNSを活用した域内・域外への発信 情報統括アプリの構築	
	基本戦略3 誰ひとり取り残されることなく、誰もが豊かにいきいきと暮らせる「まち」を創る	
	健康で安心して暮らせるまちへ	誰もが健康で安心して過ごせる持続可能なまちづくり ICT活用による相談・保健指導
誰もが活躍できるまちへ	GENKIすもっとサポーター養成 生涯学習人材バンク ワークライフバランスの推進 洲本市未来投資推進事業	
	安全なまちへ	防災に携わる組織・人材の強化支援 防犯・交通の安全啓発 ため池整備
	交通基盤の整ったまちへ	持続可能な公共交通サービス
環境に配慮したまちへ	ごみ減量化 環境学習 再生可能エネルギー資源を活かしたエネルギー事業の創出	
	歴史・文化に親しむまちへ	歴史文化遺産の魅力発信 歴史文化遺産の次世代への継承 図書館の振興
公民連携・広域連携のまちへ	淡路島定住自立圏の推進 持続可能なまちづくりのための公民連携 市民協働によるまちづくり	